

K120.73

25



唱歌啟科書目(拔萃)

唱歌教科書

(拔萃)

非賣品



36

唱歌教科書目録

卷一

第一學期

- 一 櫻
- 二 遊學
- 三 観ひ日
- 四 學びの園
- 五 朝起
- 六 雞雀
- 七 蝶

卷二

第一學期

- 一 溜れ遊
- 二 東洋ト
- 三 雨
- 四 田舎
- 五 明治公
- 六 皇室御典
- 七 横濱音楽

卷三

第二學期

- 一 築
- 二 比叡湖
- 三 故郷の小川
- 四 豊年
- 五 秋景
- 六 コロンブス

卷四

第三學期

- 一 富士山
- 二 田舎の夕べ
- 三 朝日のはれ
- 四 祯國神社
- 五 日本武尊
- 六 戒幕

第三學期

- 一 自然
- 二 日本刀
- 三 和氣清麿
- 四 からどき
- 五 親のめぐみ

女生徒專用曲

- 一 鏡
- 二 松の操
- 三 人形
- 四 一子守唄

女生徒專用曲

- 一 赤十字
- 二 花鳥
- 三 白き友
- 四 水鳥

第二學期

- 一 休みの鐘
- 二 日本三景
- 三 虫
- 四 運動會
- 五 日本男兒
- 六 小犬
- 七 一月の遊び

第三學期

- 一 雪
- 二 竹馬
- 三 雪達磨
- 四 航海
- 五 時は黄金
- 六 進軍

第三學期

- 一 母のちもひ

第三學期

- 一 雪
- 二 懐友
- 三 須磨明石
- 四 農夫
- 五 親のめぐみ

第三學期

- 一 自然
- 二 竹馬
- 三 雪達磨
- 四 航海
- 五 時は黄金
- 六 進軍

朝 起

(唱歌教科書生徒用)

二

おきよと人に、よばれぬさきに、

とくとく起きよ、はねおきよ、

朝風きよく、あたれる枝に、

なく鳥の音も、おもしろし。

(二)

旭のひかり、さしでぬさきに、

とくとく起きよ、はねおきよ、

日たくるまでも、おき出ぬものは、

鳥にも劣る、人ならむ。

樂シゲニ(♩=144)(ヘ調四分ノ四拍子)

三

朋 友

(唱歌教科書生徒用)
第二卷より抜萃

四

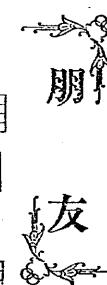
たがひにはげまし、よせにすすみ。
ともどもこらして、あしきをさぐる。
これこそまことの、たゞしき友よ。
これこそまことの、たゞしき友よ。

〔二〕

うれことあるとが、ともにうれべ、
たのしかことかには、互にたのしむ。
これこそまことの、へだてぬ友よ。
これこそまことの、へだてぬ友よ。

〔三〕

まことの友こそ、わが身の益よ。
骨肉にまされる、たすけとならむ、
もとめてむづべよ、まことの友に。
もとめてむづべよ、まことの友に。



朋 友

樂シゲ(♩=138)(は調四分ノ四拍子)

mf

5 6・5 3 5 | i 2・3 2 i | 6・6 1・6 5 3 | 2 2 2 1 2 1 2 3 | 5 - 0 |
5 6・5 3 5 | i 2・3 2 6 | 5・5 6・6 1・1 2・3 | i - 0 |
5 6・5 3 5 | i 2・3 2 6 | 5・5 6・6 1・1 2・3 | i - 0 |
2・2 2・3 2・1 | 6 1・6 5 3 | 2 2 2 1 2 1 2 3 | 5 - 0 |
6・6 5 6・5 | i 2・3 2 6 | 5・5 6・6 1・1 2・3 | i - 0 |

五

(小兒)

いづこを出で、いづこに至る、

あしぶみはやく、いづこに至る、

雨 よりいで、いづこに至る、

せはしやわれは、きのふも今日も、

(雨雲)

よよりいでの、草葉にやどる、

(小兒)

せはしやわれは、窓うつ雨ある、

(雨)

いさ野山の花に、わが身も行かん、

(雨)

せはしやわれは、やどるはうれし。

(小兒)

いな(四) 我ぞ、おん身とならん、

(雨)

ピアノを弾きて、遊ぶは樂し。

(小兒)

あめくさらば、とんとと降れや、

(五)

われらが歌と、あはせてやらん。

此歌は、雨を生命ある兒童の如くに見て、兒童とのかけあひ問合奏なは、歌のよーであると/orの意

(五)

いづこを出で、いづこに至る、

(雨)

いづこに至る、どこからで、ど

意注

此の曲第一段は八分の四拍子にして、第三段及び第四段は四分の四拍子なり。音符の価値は、音符の末節より注意すべし。

○第二段

其速度を緩むる意なるべし。第三段へ移る時及び第四段より第一段へ反る際や

○此の所より、標ある所へ反へす可きを示す。

○此の歌は、間答體のものなれば、生徒を二組に分ち、甲を小兒、乙を雨と

○歌詞

を授け、其熟するべし。但し當初は組を分つ事

○歌詞

をひきては、オルガンひきてとすると可也。

雨

f

歌譜シク(♩=116)(ヘ調八分ノ四拍子)

mf

ヤ・オチツイテ(♩=100)(四分ノ四拍子)

明治三十五年六月一日印刷

明治三十五年六月一日發行

非賣品

編者 共益商社樂器店

東京市京橋區竹川町十三番地

不許複製

代發表者 白井鈴造
兼發行者

東京市京橋區築地三丁目十五番地

印刷者 野村宗十郎

發行所 東京築地活版製造所

東京市京橋區築地二丁目十七番地

唱歌教科書

生徒用 第一卷定價拾五錢
教師用 第二卷全拾五錢
第一卷全拾八錢
第二卷全拾八錢
第三卷全拾八錢
第四卷全拾八錢

唱歌教科書發行の目的

○近來唱歌の流行普及に伴ひ、之が用書の刊行せらるゝもの夥しと雖も、多くはこれ零細なる流行節的歌曲に非んば、たゞ雑取なる唱歌の牘列集にして、順序系統ある適好の教科書と成すべきもの殆ど無く、教師は幾多の用書に就て參照撰曲して、漸く其教授細目教案等を編むも、なほ遂に其系統聯絡を保つに難しと聞く、これ豈該科教授上の一大缺點ならずとせんや、弊社夙に之を思ひて完全なる教科書を編纂せん事を希望し、茲に斯道の諸大家に計り、幾多の歲月と勤苦精窮とを積みて、漸く先づ其高等小學用の部を發行するに至れり、今其編纂の由來と、本書の特色とを記して、弊社が微意の存する所を述べん、

編纂の方法

從來の唱歌集は、多く一個人若くは二三専門家の意見によりて、其の手に編せらるゝものなるにより、其の歌曲未だ全く一般地方の程度状況に適切ならざるの感無しとせず、されば弊社は本書の編纂に先ち、廣く全國の専門家に就て、各地方に於ける該科普及上の状況より、一般生徒の嗜好、歌曲難易の程度、旋法の種類、歌曲の品題、音域、分量及び其排列の順序、教授の方法、其他編纂上要用なる條目付て、委細の経験意見等を求めるため、之を統計して先づ大體の方針を定め、次に之に協るべき歌曲を全國に募集して數百曲を得、之を在京知名の音樂及文學の數大家によりて成れる本書編纂會の審議に付して、極めて錦密丁寧に取捨選擇し、最も系統正しく之を排列したるものなれば、即ち本書

は先づ其の編纂の方法として、既に完全無上なる順序を経たるものと云ふも誣言に非るべし。

良 樂 樂 曲

編纂の方法既に完全無上なり、されば本書載する所の樂曲は、悉皆これ一粒撰りの良曲にしや、彼の西洋の樂曲に、強て我歌章を填充したる、^は的唱歌の類とは全々其撰を異にし、歌意と曲想、及び語勢と旋律との關係等、最も密接に、且つ最も我兒童の趣味嗜好に適合すべきものをのみ撰み集め、然かも彼の徒らに兒童の直ちに擬唱し得らる、流行節體のものをのみ臚列するの流に倣はず、漸次進みては相應に高尚なる程度の歌曲をも、學習し得べき様、組織されたる未曾有の良唱歌集なり。

良 歌 章

其歌章及品題の如きも、從來の如く、徹頭徹尾訓戒的にして、一向興味少きものをのみ陳列するの風によらず、又兒童をして、自ら「小供等よ云々せよや」と歌はしむるが如き矛盾を避け、樂曲と相俟て、最も興味多く愉快なる練習の程に、知らず識らず其徳性美情を涵養するに足るべきものを撰みたり。

順 序 系 統

歌草樂間共に秀良善美なること前述の如し、若しその排列の順序に至りては、斯道諸大家の特に意を用ゐたる所にして、系統正しく漸次簡より繁、易より難に進めるは勿論、遅き曲と早き曲、並に勇ましきものと優しきものとの配合、音程音域の進度、題目並に歌想曲想の程度、季節の順序、及び各學期間に教授すべき歌曲の數等、凡て最も適切なるべき範囲内に記述して、南次樂譜上に新記號の現はる、毎に、一々之れを演奏注意欄内に記述したるゝれば本書を用ゐるときは、教師は別に細目教案等を作ることなく、たゞ全々所載の順序のまゝ、教授を進行すれば足るなり。

曲 想

樂曲の想は唱歌上最も重要な條件にして、譬へ音聲美しく、音律長短よく其の法に協ふとも、この想無ければ、其曲全く死物と成り下るべし、然るに從來この事に意を用ゐること少しが如く、甚しきに至りては、流暢優美なるべき歌曲を、頗る輕躁に、或は軽快なるべきものを、却て緩慢に歌ふ等の誤り無しとせず、斯くて如何で靈妙なる斯術の美趣に接するを得んや、されば本書は曲毎に一々其曲想を附記説明し、

速 度

又拍節機の度數を記載して、各曲速度の緩急を明示したれば、初學者と雖も、よく其歌曲の眞趣味を會得し易し、

調 子

また每曲、其自然の性質と、兒童の音域とに従ひ、最も適當なる調子を以て、記載されるある事勿論なり、

教師用と生徒用

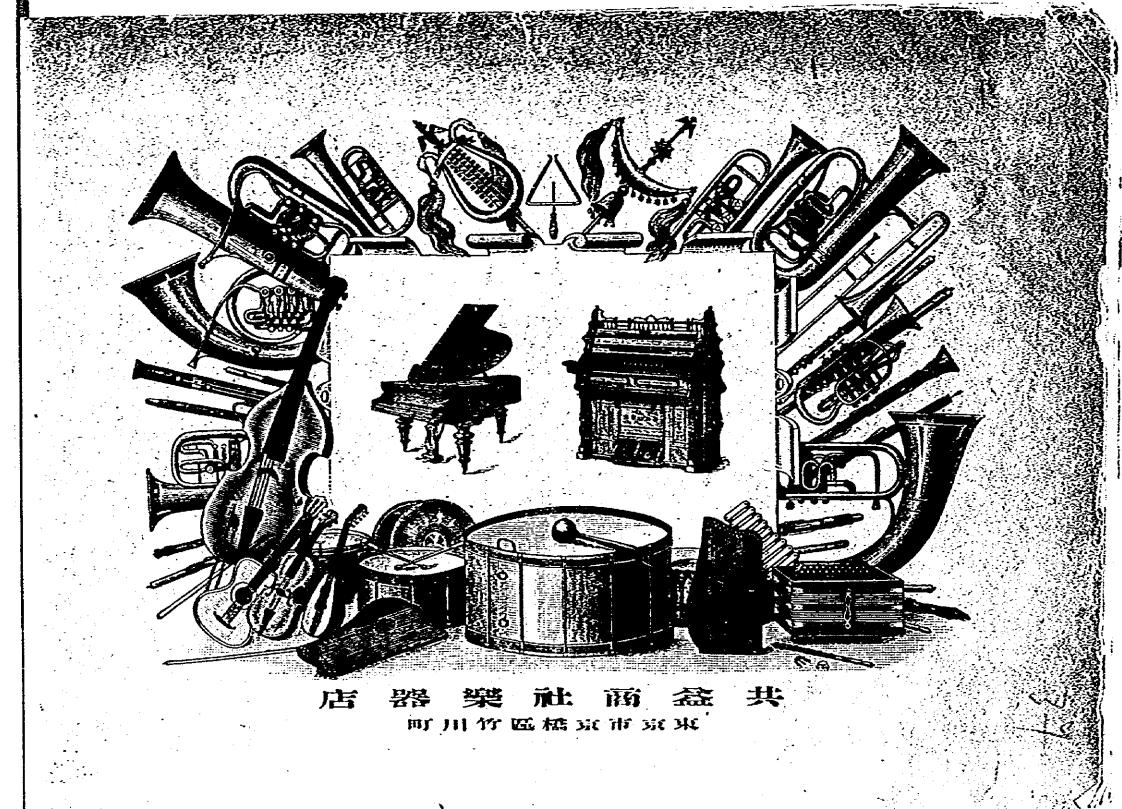
本書は之を教師用と生徒用との二部に分ち、其生徒用は、假名遣ひは勿論活字の大きさ等に至るまで、凡て文部省の規定に従て印行し、(本書の首めに掲げたる「朝起」及び「朋友」の曲参照)

歌 解 と 曲 解

其の教師用には、每歌曲特に歌解と曲解との欄を設けて、歌詞歌意の解釋と、樂曲の演奏及び教授上の諸注意説明等、丁寧詳細に記述したれば、(本書に掲げたる「雨」の歌曲参照)該科の學習及び教授上、實に最善無比の良教科書と云ふも決して過言にあらず、

程 度

本書は主として高等小學四年間の程度に適應せしむる目的を以て編したるもの



共 益 商 樂 器 店

東京市 東京橋区 竹川町